

地域DX促進環境整備事業

PR資料

事業環境変化対応型支援事業

令和4年度補正予算案額 **113 億円**

- (1) 中小企業庁 経営支援部 小規模企業振興課、経営支援課、商業課
- (2) 中小企業庁 経営支援部 経営支援課
- (3) 地域経済産業グループ 地域企業高度化推進課
商務情報政策局 サイバーセキュリティ課、情報技術利用促進課

事業の内容

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大や、最低賃金引上げに加え、インボイス制度の導入やエネルギー価格の高騰等の事業環境変化の影響を受ける中小企業・小規模事業者等への相談や各種支援施策の活用を促すべく、中小企業団体等と連携した支援体制を強化することを目的とします。

事業概要

(1) 専門家等による事業者向け相談対応及び支援機関向け講習の実施
外部環境の変化に伴う経営課題に対応するため、支援機関に対する専門家派遣や指導員向けの講習、よろず支援拠点におけるコーディネーターの増員等を通じて、相談体制強化を図ります。

(2) デジタル化診断事業

デジタル化支援ポータルサイト「みらデジ」の運用を通じて、デジタル化による事業環境変化に伴う経営課題の解決を目指す中小企業・小規模事業者と、当該事業者の取組を支援する各種機関の双方への支援体制を強化します。

(3) 地域企業等のDX投資の加速に向けた支援及び環境整備の実施

①地域の主力産業が抱える課題に精通した産学官金の専門家による地域企業への課題分析・DX戦略策定・サイバーセキュリティ対策の伴走型支援等の取組体制を構築し、②多数の地域企業等が連携した実証プロジェクトを創出するとともに、③「DX認定」取得企業の申請データ分析・公表等を実施します。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

- (1) 専門家等によるサポートを受けた企業の50%以上が具体的な解決策を選択できることを目指します。また、よろず支援拠点から提案された解決策を実行した事業者のうち、成果があった事業者の割合が65%以上になることを目指します。
- (2) デジタル化診断「みらデジ経営チェック」を10万者に実施し、デジタル化による事業環境変化に伴う経営課題の解決の気づきを作ることを目指します。
- (3) ①地域企業のDX支援体制を10拠点構築、②多数の地域企業等が連携した実証プロジェクトを5件創出するとともに、③DXに取り組む際のポイントの公表を通じて、同様の取組が他の地域に波及し、地域企業のDX投資が加速することを目指す。

地域DX促進環境整備事業（業種等特化型DX促進事業）

- デジタル化が不可逆的に進展しており、非接触・リモート社会の構築に向けて、デジタル投資が加速。デジタル技術の活用の成否が企業・産業の競争力に直結。
- 地域企業・産業が、こうした動きに取り残されることなく、生産性を向上し、付加価値を生み出していくためには、デジタル技術を活用した業務・ビジネスモデルの変革（デジタルトランスフォーメーション（DX））を実行していくことが不可欠。
- そのような中で、本事業を通じて、地域企業・産業での取組が遅れているDXを強力的に推進し、地域企業の実業生産性向上を加速させることを目的とする。

【①地域DX支援活動型】

地域の主力産業が抱える課題に精通した産学官金の関係者が一体となった支援コミュニティを整備し、地域企業がDXを実現させるために必要な経営・デジタルに関する専門的知見やノウハウを補完するための各種支援活動に要する費用を補助。

「業種特化型」コミュニティ

活動地域：複数市町村

支援対象：地域の主力産業に焦点

事業内容：

- (1)DX推進に向けた課題分析・戦略策定の伴走型支援
- (2)サイバーセキュリティの強化に関する伴走型支援
- (3)地域企業とITベンダー等とのマッチング支援
- (4)支援ノウハウのコミュニティ内での共有・横展開の仕組みの構築
- (5)その他、地域企業のDX推進に向けた活動

※令和4年度当初事業との違い

令和4年度当初の予算では、同様の目的で「北海道DX推進協働体」事業を実施（詳細はP.4～5参照）。

活動地域：全道

支援対象：制限なし

事業内容：

DX戦略の伴走型支援、ITベンダーとのマッチング、サイバーセキュリティ対策（R4補正事業で強化）、インボイスセミナー等を実施

今般、予算措置された、「業種特化型」コミュニティでは、地域の主力産業に焦点を当て、業種の特性に沿って、地域の強みを生かした支援を行う。

地域DX促進環境整備事業（業種等特化型DX促進事業）

②地域デジタルイノベーション実証型

地域の特性や強みとデジタル技術をかけあわせ、新たなビジネスモデルの構築を支援。
具体的には、**5者以上の多数の地域企業**がITベンダー等のデジタル企業と地域金融機関や大学等研究機関、地域の商工団体、民間コンサルティング会社等の協力団体等と連携して取り組む、新たなビジネスモデルの構築に向けた実証に要する費用を補助。

具体的な事業内容は以下のとおり。

- i. 自社の将来的な収益源となる、地域の特性や強みとデジタル技術をかけあわせた新たなビジネスモデル構築に向けた実証
- ii. 構築したビジネスモデルを地域内外の企業等へ普及する活動

公募スケジュール ※あくまで現時点の想定のため、今後変更の可能性あり

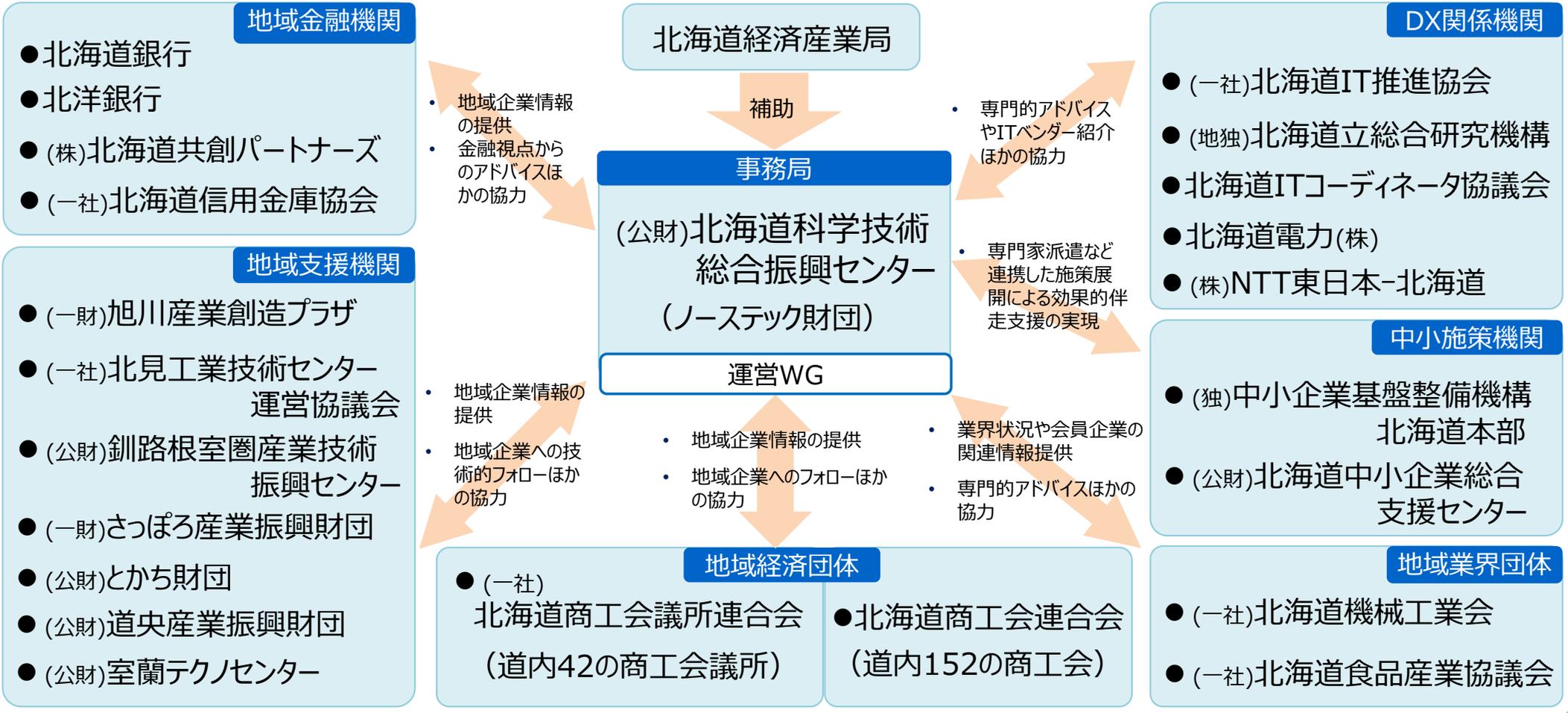
- 令和5年2月中旬頃～3月中旬頃：公募
- 令和5年4月中旬頃：採択者決定
- 令和5年4月中旬頃～令和6年2月末：事業実施

【参考】令和4年度「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX 促進活動支援事業）」採択事業

北海道DX推進協働体

※令和5年度からはノーステック財団の自主事業にて実施予定

密な情報交換による的確な支援を選択・実施



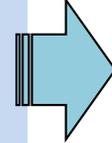
支援企業に身近な地域支援機関や業界団体の協力によるサポート・フォロー

- 円滑な支援に向けた協力
- 北海道
 - 札幌市
 - 北海道経済連合会

- 各施策との連携した展開による相乗的支援の実現
- 他の施策等**
- 北海道経済産業局「伴走型支援事業」
 - 北海道“食”輸出産地支援プラットフォーム「Do★食輸出Platform」
 - 地方版IoT推進ラボ：11自治体
 - 北海道地域情報セキュリティ連絡 (HAISL)

【参考】 北海道DX推進協働体：事業内容

【伴走型支援】
DXの取組を検討・推進している企業に対して、専門家や支援機関による支援チームを編成。原則、3回の訪問により、全道各地の13社に対して「**DX戦略**」の策定を支援中。
(1回目) 現状のビジネスモデル・業務フロー把握、自社の課題の洗い出し 等
(2回目) 自社の課題分析、変革に向けた方向性の抽出 等
(3回目) 顧客価値向上の仮説を含めた「**DX戦略**」の策定支援 等



【マッチング支援】
策定した「**DX戦略**」を実現するために、必要に応じて**ITベンダーとのマッチング**を支援。

【セミナーの開催】
①インボイス制度対応デジタルセミナーの開催
札幌国税局と連携して道内各地でセミナーを開催。制度の概要、対応したITツールの活用方法を解説するとともにIT導入補助金を紹介。
セミナーは、11月18日～12月9日にかけて、釧路市、帯広市、函館市、室蘭市にて開催済み。年明けに札幌市でも開催予定。

②サイバーセキュリティ対策
DXの推進とともに車の両輪として位置づけられる、サイバーセキュリティの啓発を目的として2022年10月21日（金）にセミナーを開催。
サプライチェーン上のセキュリティに関する解説（IPA）のほか、北海道電力及びNTT東日本の対策事例を紹介。

- 【DXポータルWEBサイトの開設】**
- 事務局であるノーステック財団が、DXに関連した支援メニューや専門家、ITベンダー等を紹介するポータルサイトを開設。
 - 各種相談にも対応するほか、協働体で支援した企業の取組を紹介。



- 【地域別ブロック会議の開催】**
- 北海道経済産業局では、道内6か所（函館市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市）でブロック会議を開催。
 - 支援案件の発掘、フォローアップ、地域特有の支援課題等への対応を検討。
 - また、複数箇所で開催したインボイス制度、IT導入補助金活用等に関するDX推進セミナーも開催。

【参考】令和4年度地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域デジタルイノベーション促進事業）採択一覧

【1次公募】

公募期間：令和4年4月21日～5月31日

採択：12件

【2次公募】

公募期間：令和4年7月8日～8月16日

採択：4件

No.	補助事業の名称	実証企業名(法人番号)
1	宿泊者データ共有と地域おもてなしクーポンによる地域観光産業の活性化	株式会社萬世閣(2010001145766) 西野目産業株式会社(8450001002298) トーホウリゾート株式会社(9430001073571) 株式会社知床グランドホテル(4460301003395)
2	消防団支援アプリS.A.F.E.(セーフ)の図上訓練・災害時広域連携等の実証実験及び全国推進事業	バース・ビュー株式会社(3010001149650) スケエル合同会社(1290003010140)
3	デジタル技術を搭載した定置網等の水揚げ全数魚種選別システムによる魚市場のスマート化実証事業	東社シーテック株式会社(8370001012280) 株式会社レイティストシステム(8370001024441) 株式会社シー・テック(2370501000963)
4	スポーツクラブによるアクティブライフ実現に向けたデジタルトランスフォーメーション事業	株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ(9090001000230) 株式会社クスリのサンロード(5090001000556) 株式会社はくばく(5090001012072)
5	AI・IoT技術を搭載した高所作業車による安全対策システム導入によるDX推進事業	NES株式会社(9230001002237) 北陸電話工事株式会社(6220001006423)
6	リハビリテーションのデジタル化による生産性の向上と健康寿命の延伸	株式会社松屋アールアンドディ(3210001009917) ロッツ株式会社(9402701000535)
7	播州織マスタデータを活用した播州織製品の生産・サプライチェーンの革新	植山織物株式会社(1140001075316) 廣田縫工株式会社(8140001075838)
8	遺伝子発現ビッグデータを活用した創薬・医療支援サービスのビジネスモデル構築・普及	株式会社幹細胞&デバイス研究所(7130001053275) 京ダイアグノスティクス株式会社(7130001058729)
9	コップ1杯の水から地域環境のDX化～環境DNAによって川の生態系を明らかにし資源保護と環境改善を実現～	株式会社フィッシュパス(3210001016517) 株式会社システムエルフ(6210001008874)
10	ウェアラブルスマートデバイスとアプリのデータ連携による自治体向けビジネスモデル実証事業	ミツフジ株式会社(4130001038601) 株式会社トータルブレインケア(2140001099900) emol株式会社(5010501043871)
11	マスカスタマイゼーションフレームワーク構築に関する実証事業	東洋電装株式会社(5240001007379) 株式会社総社カイタックファクトリー(8260001032918)
12	九州地域の部品製作業者の売上増を狙った、見積プロセスにおける製作業者と外注先との連携強化	株式会社ピーエムティー(7290001038525) 株式会社由紀精密(2021001007518) 株式会社ケイ・エス・ケイ(3011701015687)

No.	補助事業の名称	実証企業名(法人番号)
1	AI技術を用いたピックアンドプレースロボットの開発及び高速化・高精度化による干し柿生産における剥皮工程のスマート農業による省人化の実現と対人接触機会の低減	株式会社協和精工(1100001023030) 株式会社市田柿本舗ぶらう(7100001023553)
2	自動運転ロボットによる地域特性に合わせたエリアでの高満足度デリバリーサービスの実証事業	株式会社関西フーズ(1140001058270) 株式会社ZMP(1010001126429)
3	「和歌山県那智勝浦、生マグロの産地直送」水産流通デジタルイノベーション	株式会社ヤマサ脇口水産(6170001011684) 株式会社脇口鮪技術研究所(5170001011826)
4	AIテクノロジーを活用した鷹島本マグロ養殖産業のDX推進・市場拡大実証事業	双日ツナファーム鷹島株式会社(4310001010657)